

# 22日まで補充受付

郵送は  
15日必着

町が来年度発注する建設工事・コンサル業務の入札にかかる参加資格審査申請の補充受け付けを11月5日(火)〜22日(金)、町役場で行います。

申請は郵送でも可能ですが、受け付けは11月15日(金)必着分までとなります。以降の送達分は、訂正分も含めて受け取れませんので、ご注意ください。また、受付票返送のため、80円切手を貼付した定形封筒を同封してください。

詳細を記載した冊子は、町役場監理課

(3階)に置いてあります。町ホームページにも同じ内容を掲載しています。

▼受付時間  
平日午前9時〜11時30分・午後1時〜4時

▼受付場所  
監理課(3階)

○問い合わせ  
監理課監理係  
(☎9511909)

## 扶養親族等申告書

# 12/2までに提出を

老齢や退職によって支給される年金(障害年金・遺族年金以外)は、雑所得として所得税の課税対象になります。課税対象となる年金受給者の方【注1】には、11月上旬までに日本年金機構から扶養親族等申告書が郵送されます。12月2日(月)までに同機構へ提出してください。

この申告により、翌年受けられる年金にかかる所得税の源泉徴収税額が決まります。提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収税額が多くなる場合があります。万一、申告書が届かない場合は、左記にお問い合わせください。

【注1】65歳未満の方は年金額が108万円以上【注2】65歳以上の方は年金額が158万円以上

○問い合わせ  
◆京都南年金事務所  
(☎07516441165)  
◆精華町役場総合窓口課年金係  
(☎9511915)

# 健康維持で国保の安定を

## 実質赤字の24年度決算

### 続く厳しい財政状況

町の国民健康保険(国保)は昨年度決算で、収入が30億4931万円、支出が30億4920万円。収支は11万円の黒字でした(左図)。

しかし、前年度から繰り越した3824万円と町の積み立てから取り崩した5044万円とを差し引いた実質単年度収支では8857万円の赤字です。依然として厳しい財政状況が続きます。

### 府平均より高い医療費

24年度、一人当たりの入院・外来・歯科の医療費は約27万2000円。京都府

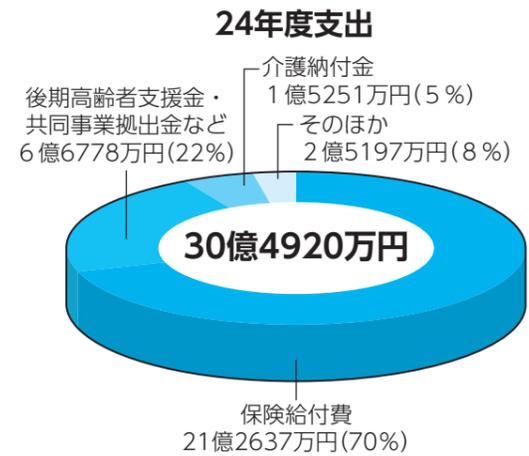
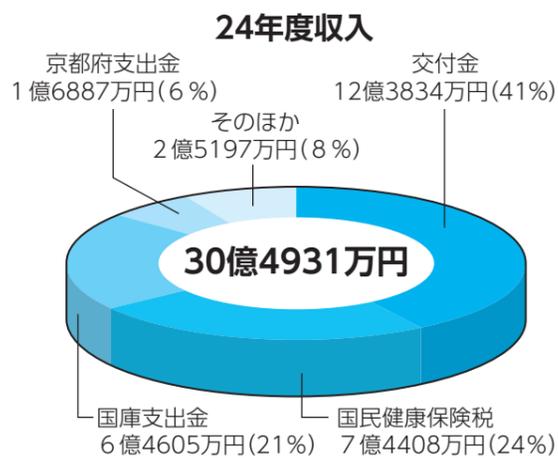
内の市町村の平均より約1万6000円高くなっています。

## 増え続ける医療費への対策

### 運動・休養・食事など適切に

医療費の増加を抑えるには、皆さんの「健康」が一番の方法です。まず自身身の生活習慣を見直し、維持してみましよう。

- ・禁煙に挑戦する。
- ・定期的に運動する。
- ・飲酒は適量に。
- ・休養を十分取り、よく寝る。
- ・食事は朝・昼・夕、規則正しく食べる。



# 国民年金保険料は控除対象

国民年金保険料は申告をすることで、全額が所得税と住民税の社会保険料控除の対象となります。対象となるのは、その年に納付した保険料です。

## 控除を受けよう

控除を受けるには、国民年金保険料を支払ったことを証明する書類が必要です。

今年1月1日〜9月30日に国民年金保険料を納めた方には「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が日本年金機構から郵送されます。11月上旬までに届かない場合は、下記のところへお問い合わせください。

年末調整や確定申告の際は、必ず同証明書、または領収証書をお持ちください。

10月〜12月に今年初めて国民年金保険料を納めた方には、来年1月下旬〜2月上旬に郵送されます。

## 家族の分を納めたら?

家族の国民年金保険料を納めた場合



- ・間食をしない。
- ・健康診断などを定期的に受ける。
- ・ムダも省ける、かかりつけ医

日ごろから健康状態の相談ができ、飲んでる薬や以前の病気を把握してくれる「かかりつけ医」。かかりつけ医から別の医療機関の紹介を受けることで、無駄な検査や治療なども防げます。

**安くて安心、ジェネリック医薬品**

ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、新薬の特許期間満了後に厚生労働省の認可のもとで製造・販売される医薬品です。先発医薬品と主成分・効能が同一で低価格です。まずは、かかりつけの医師・歯科医師・薬剤師によく相談してください。

## 重複受診は健康悪化の恐れも

同じ病気でもいくつもの医療機関を受診する重複受診(はしご受診)。患者自身の判断で医療機関を変えることで、そのたび初診料がかかり、基本的な検査、同じ処置などが繰り返されてしまいます。検査や投薬が重なり、体に悪影響を与える恐れもあります。治療に不安があるときは、医師と話し合ってみましょう。

なお「セカンドオピニオン」とは、患者が主治医(かかりつけ医)と相談のうえ、主治医以外の専門医などの意見を聞くことです。自分の判断で医師や医療機関を変えることはありません。

## ○問い合わせ

国保医療課国保係  
(☎9511929)

## 問合せは専用ダイヤルへ

来年度3月14日(金)までは、控除証明書専用ダイヤル「☎057010701117(ナビダイヤル)」・「☎031670011130(IP電話・PHS電話)」が利用できます。【注】このほか、京都南年金事務所国民年金課(☎075164312547)への問い合わせも可能です。

## ▼受付時間

- ・平日午前8時30分〜午後5時15分
- ・第2土曜日午前9時30分〜午後4時
- ※月曜日(休日の場合は火曜日)は午後7時まで受け付けます。12月29日〜翌年1月3日は利用できません。

【注】ナビダイヤルは、一般の固定電話からかける場合、全国どこからでも市内通話料金で利用できます。携帯電話の場合は、通常の通話料金がかかります。IP電話・PHS電話の番号にかける場合は、通常の通話料金がかかります。最近「0570」の最初の「0」を省略したり市外局番をつけたりして、間違い電話になるケースが発生しています。おかけ間違いにはご注意ください。

## 平22.11.2〜12.1 生の子の保護者の方へ 子どもの医療費助成

3歳から小学校卒業までの方が外来医療費の助成を受けるには、現在お持ちの白色の受給者証とは別の受給者証を受けるための申請が必要です。申請した方には11月下旬、さくら色の受給者証(12月から使用可能)を郵送します。白色の受給者証は、これからも入院医療費の助成に利用できます。

## 昭23.12生の方へ 高齢者の医療費助成

町では、65歳以上70歳未満の方に、医療費(保険適用分)の一部を助成しています【注1】。助成は申請が必要です。申請の結果、認定された方には11月下旬、うぐいす色の受給者証(12月から使用可能)を郵送します。

上記の両助成の対象者にはご案内を郵送しています。申請は、受給者証交付申請書・対象者の保険証・印鑑をお持ちください【注2】。申請期間は11月12日(火)〜18日(月)の平日【注3】で、手続きは代理の方の来庁や郵送でも可能です。

【注1】60歳未満の方と同居する所得税課税世帯や、一定所得を超える世帯などは該当しません。【注2】高齢者の医療費助成で本人・世帯で平成25年1月2日以降、精華町に転入した方がいる場合は、その方の24年中の所得額と控除額を証明する書類(住民税課税対象所得額が表示されているもの)も必要です。【注3】申請が遅れると受給者証の使用開始日も遅れる場合があります。

○問い合わせ 国保医療課 医療係(☎95-1929)

# 住生活向上へご協力を

来月10日まで 一部世帯に住生活総合調査

5年に1度の国土交通省による平成25年住生活総合調査のため、今月から12月10日(火)にかけて調査員が対象世帯を訪問します。

対象は、10月の住宅・土地統計調査の回答世帯から抽出した世帯です。調査員はご案内文書を配布のうえ、調査票をお渡しします。後日、回収のため再度訪問します。

調査員は京都府知事に任命されてお

り、統計調査員証を持っています。不審な場合は、提示を求めてください。同調査は、居住環境など住生活全般に関する実態や居住者の意向・満足度などについて、12月1日現在の状況を尋ねるものです。

○問い合わせ  
 監理課住宅係  
 (☎9511909)

## 寝たきり高齢者向け

高齢者総合福祉施設・神の園では12月、寝たきり高齢者の布団を洗って届ける寝具洗濯乾燥消毒サービスを行います。

本年度3回目。介護保険の要介護3以上で町内在住の在宅寝たきり高齢者などが使っている、敷き布団・掛け布団・毛布が対象です。年間(全4回)で6枚以内です。

申し込みは11月22日(金)まで。布団の回収は12月4日(水)、配達は同11日(水)です。希望者には代わりの寝具を無料で貸し出します。

# 布団洗い 申込22日まで

▼料金  
 敷布団・掛布団(共に綿・羊毛・羽毛で330円)  
 毛布(100円)

▼申込方法  
 申請書【注】を直接、左記のところへ。  
 【注】申請書は左記のところに置いておくほか、同施設ホームページからもダウンロードできます。

○申し込み・問い合わせ  
 高齢者総合福祉施設・神の園  
 (☎9414125)

# 介護者の親睦深める小旅行

在宅高齢者等介護者リフレッシュ事業

在宅高齢者などの介護者向けの手延べそうめん作り体験が11月29日(金)、奈良県桜井市で行われます。

精華町社会福祉協議会が毎年行っているものです。午前10時に町役場北玄関前に集合し、バスで出発。午前中に体験、午後は昼食・交流会を行い、午後3時30分に町役場で解散する予定です。

対象は、町内在住でおおむね65歳以上の要介護者を、在宅で介護している方。

## 福祉手当 11/29口座振込

2月期の福祉手当(平成25年7月～10月分)の口座振り込み日は11月29日(金)です。振り込み先を変更する場合は至急、左記にご連絡ください。

同手当の対象者は、町内に住民登録し次のいずれかに該当する18歳以上の方です。今まで申請していなかった方や辞退していた方、新たに対象となった方の申請は、随時受け付けています。

- ・身体障害者手帳の等級が1・2級の方
- ・療育手帳の交付を受けている方
- ・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方

○問い合わせ  
 福祉課社会福祉係  
 (☎9511904)

## 来月3日から 障害者週間

12月3日(火)～9日(月)は「障害者週間」として、京都府内でさまざまな取り組みが行われます。障害者の自立心と社会参加への意欲、府民の障害者問題に対する理解を高めるものです。

精華町身体障害者協議会では、JR祝園駅周辺で街頭宣伝活動を行います。

○問い合わせ  
 精華町身体障害者協議会(かしのき苑内)  
 (☎9415200)

地域福祉から

# 精華人 14歩

人づくり、まちづくりは

# みんなの思い集め新計画を

町では本年度、精華町地域福祉計画を改定し「第2次精華町地域福祉計画」を策定する予定です。現在、同計画の基礎資料となるアンケート調査「第2次地域福祉計画に関するアンケート」や聞き取り調査を行っています。今回のアンケート調査は、無作為で抽出した住民の方を対象にしたものと、要配慮者を対象にしたものの2つ=写真。聞き取り調査は、町内で活動する福祉団体などへの面接です。今回は、その概要を紹介します。

## 要配慮者アンケート

計画の対象者は、一人暮らしの高齢者や高齢者世帯の方などの要配慮者です。改定には、要配慮者の生活の実態や支援にかかるニーズを把握することが求められています。「要配慮者アンケート」は、そうしたニーズを把握し、基礎資料として計画策定に反映するためのものです。

調査の内容は昨年、要配慮者向けに行った調査の結果を踏まえています。緊急災害時の対策、居場所づくりなど、新たな質問も盛り込んでいます。

計画のアンケートと同様、経年変化を調べる質問、目標指標とする質問があります。計画の進捗状況への評価が行いやすいように、調査の結果を目標指標とします。

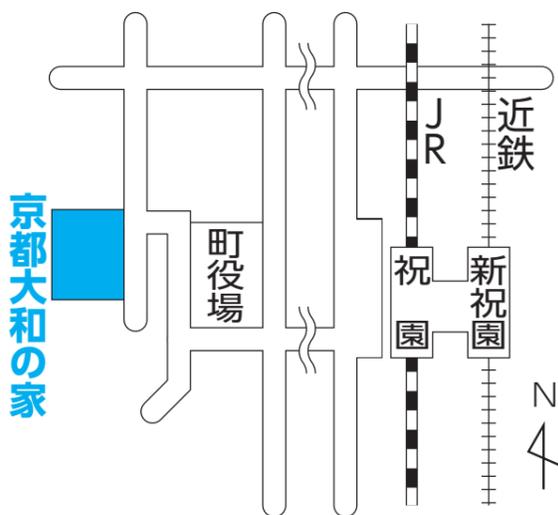
また、両アンケート共、必要最小限の質問数とすることで、回答者の負担を減らし、回収率の向上を目指しています。

## 地域ふくし担い手の集い

精華中学校区では、同校区内で活動する民生児童委員、小地域福祉委員、地区福祉推進委員などを中心とした意見交換会「地域ふくし担い手の集い」が11月9日(土)、児童養護施設「京都大和の家」=下地図=で行われます。

詳しくは、せいか地域福祉ドットコム「川西ふれあいネットワーク事務局」高田さん(☎090-6738-3806)にお問い合わせください。

時間は午後1時30分～4時です。



## 第2次地域福祉計画に関するアンケート

「第2次地域福祉計画に関するアンケート」の調査票は、第1次地域福祉計画策定にかかる調査と、第3次地域福祉活動計画策定(町社会福祉協議会)にかかる調査の結果を基に作成しています。

今回の調査は、前回との比較のため、経年変化を調べる質問、目標指標とする質問が中心。計画の進捗状況への評価がしやすいように、アンケート調査結果を目標指標とすることについても検討しています。

社会動向に対応し事業化が見込まれるものを新たな質問として、「地域ぐるみの認知症支援」や「緊急災害時の要配慮者支援」「見守りや生活支援」も盛り込んでいます。

# 木津・鹿背山歩いて冒険

来月8日開催 柿渋せっけん作りも

精華町商工会青年部による「相楽まちかど探検隊2013」が12月8日(日)、木津川市鹿背山地区で開催されます。相楽地域の良い所を知ってもらおうと毎年行われているこのイベント。今回は、昔の里山が現存されている同地区を訪ねます。

現地では、鹿背山のふもとから鹿背山城跡の玄関口である西念寺までを、往復約2.5時間1時間のウォーキング。昔ながらの町並みと特産の柿畑が点在する鹿背山の里山風景を楽しめます。西念寺では、住職から史跡や鹿背山の歴史が聴け



鹿背山から木津川方面を望む

ます。柿を使った、今注目の「柿渋せっけん」作りも体験できます。同青年部の佐久間邦彰部長は「現地に足を運ぶ事で、鹿背山の文化や歴史を身近に感じてほしい。新たな発見をしながら愛着を深めてもらえれば」と、意気込んでいます。

午前9時に精華町商工会館に集合しバスで出発。午後4時、同会館で解散します。荒天の場合は中止します。

▼対象者 町内在住・在勤の方で軽いウォーキングができる方  
※ウォーキングが困難な方はご相談ください。

▼定員 先着25人

▼料金 中学生以上1500円・小学生以下500円(昼食代など含む)

▼申込期間 11月5日(火)～25日(月)の平日

受付時間/午前9時～午後4時

▼申込方法 電話で左記のところへ。

○申し込み・問い合わせ 精華町商工会事務局 (☎9415525)

## 「当選」に惑わされなごうぞい!

「景品が当たった」「あなただけ選ばれた」などと勧誘し、契約させる「当選商法」の相談が最近、増えていきます。「当選」という言葉に舞い上がり、必要もないのに商品を買ひ、後になって冷静になると後悔……というケースも多いようです。今回は、そんな「当選商法」に関する相談を紹介します。

◀相談▶ 10日ほど前に温泉付き娯楽施設に行ったら、抽選会で呼び止められた。応募すると「ミネラルウォーターのサブブランドが無料でできる」という権利が当選した。毎月ミネラルウォーターの代金だけで済み、お得だと思ひ契約。

しかしよく考えるとスペースも必要で、ミネラルウォーターも市販の物より高額である。しかも1年以内の解約には違約金も必要だ。契約を取り消したい。(50代男性)



「無料バス旅行で行ったアクセサリー工場で真珠のネックレスを買わされた」という事例もあるよ!

困ったときは、すぐに相楽消費生活センター(木津川市木津上戸15番地・相楽会館1階)にご相談ください。受付時間は平日の午前9時～午後4時です。土日・祝日(年末年始を除く)には、京都府消費生活安全センターが電話相談を受け付けています(☎075-125719002)。受付時間は午前10時～午後4時です。

○問い合わせ 相楽消費生活センター (☎7219955)

## 子ども向け 室町コメディイ体感!

12月14日、けいはんなプラザ 茂山狂言を堪能

狂言の名門・茂山千五郎家による「茂山狂言 in けいはんな」が、12月14日(土)、けいはんなプラザで開催されます。室町時代の「新喜劇」といえる狂言。生活のなかの失敗談や夫婦げんかなど、現代と変わらない身近な笑いがテーマになっています。

出演は京都大蔵流の茂山千五郎家・茂山宗彦さんと茂山逸平さんら。第1部は小中学生対象のワークシヨップ、第2部は狂言の魅力についてのトークと演目の鑑賞です。写真。場所は共に大会議室「ナイル」(3階)。参加は無料ですが、申し込みが必要です。

▼時間

◆第1部(小中学生限定) 午前10時30分～正午ごろ(受け付け/午前10時から)

◆第2部(どなたでも) 午後2時～4時ごろ(受け付け/午後1時30分から)

▼定員

◆第1部 200人(定員を超えた場合は抽選) ※会場に保護者スペースを設けます。

◆第2部 先着300人

▼申込期間 11月22日(金)まで(消印有効)

▼申込方法

往復はがきに次の事項を記入のうえ、左記のところへ。

◆往信の宛名面(表)

〒619-10237 精華町光台一丁目7番地

(株)けいはんな内「茂山狂言」係

◆往信の通信面(裏)

①希望の部(第1部または第2部) ②氏名③ふりがな④性別⑤住所⑥電話番号⑦学校名⑧学年(⑦⑧は第1部のみ)

◆返信の宛名面(表)

郵便番号・住所・氏名

※はがき1枚につき1人まで、第1部・第2部どちらかへの申し込みとなります。

※参加の可否は、全員に通知します。

○問い合わせ

けいはんな学研都市活性化促進協議会 (☎9515034)



## 不妊治療 費用の一部助成

町や京都府では、不妊治療や特定不妊治療にかかった費用の一部を助成しています。詳しくは、左記のところに問い合わせるか町ホームページをご覧ください。

町では、保険適用の治療と人工授精が対象となります。

▼対象者

京都府内に引き続き1年以上住民登録している夫婦(事実婚を含む)で、各種医療保険に加入している方  
※人工授精の治療費を申請する場合は婚姻の届け出を申請することが前提となります。

▼助成額

不妊治療に要する被保険者負担額の2分の1(限度額あり)

▼申請方法

診療日から1年以内に申請書・医療機関証明書・請求書を直接、左記のところへ。  
※必要書類は左記のところに置いているほか、町ホームページからもダウンロードできます。

○申請・問い合わせ

健康推進課保健予防係 (☎9511905)

京都府では、特定不妊治療(体外受精・顕微授精)が対象で、対象者は次の要件を満たしている方となります。ただし、卵子採取に至らない場合を除きます。  
・京都府内(京都市以外)に住居登録している。  
・婚姻の届け出をしている。  
・指定の医療機関で治療を受けている。  
・特定不妊治療が必要と医師に診断されている。  
・夫婦の前年所得合計が730万円未満。

申請期間は原則、治療終了日の年度内です(助成回数・助成額は限度あり)。

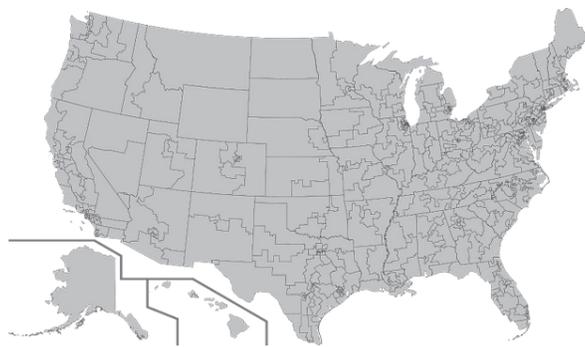
◆申請・問い合わせ

山城南保健所 (☎7214300)

★京都府立医科大学附属病院には不妊専門相談センターがあります。(☎075-125316180)

## 毎日が冒険

Every Day is an Adventure



下院選挙区が記された米国の地図



昔の投票所



現在の投票所

## To the Polls

For most Americans, things associated with November include fall leaves, Thanksgiving, and colder weather. For political junkies like me, however, November has an especially important status: it is the month of all general elections in the United States at the federal, state, and (usually) local levels. The date for such elections is fixed to the Tuesday after the first Monday in November.

I find observing the differences between American and Japanese election systems to be quite interesting. Ironically, despite America's general lack of centralization (election laws, for instance, differ by state), there is more uniformity than in Japan when it comes to election schedules. While the Japanese Diet's upper house elections are consistently held in July, the dates for lower house elections are more variable. Furthermore, these elections don't necessarily coincide with prefectural or local elections (which, in turn, are not on the same date from place to place). This is not to mention Japan's lack of a president and presence of multiple political parties, as opposed to two major parties like in the United States. These differences are surprising from an American vantage point.

Although I am deeply interested in electoral politics, my focus is mainly on America. After all, it is the country where I have spent most of my life, and the one where I am registered to vote. However, as a resident of Japan, I truly hope to gain an understanding of Japanese politics as well. I look forward to being able to follow Japanese elections as closely as I do those in the United States.

## 投票所へ

米国人のほとんどは11月というと紅葉、感謝祭、寒くなりゆく気候などを連想するのではないかと思います。しかし、政治に興味を持っている人には、11月には特別な意義があります。11月は米国におけるすべての国政選挙や州選挙、そしてほとんどの郡市町村の自治体選挙の月です。選挙の日にちは、11月の第一月曜日の次の火曜日と決まっています。

私は日本と米国の選挙制度を比べ、面白いことに気づきました。州によって選挙法が異なるなど米国にはほとんど統一性がない一方、選挙日については日本より一元化しているようです。日本の参議院選挙は必ず7月に行われる反面、衆議院選挙の時期は変動的です。国政選挙は必ずしも自治体の選挙と重ならず、さらに、地方自治体の選挙日程はまちまちです。そのうえ、日本は大統領がおらず、米国の二党制と異なりさまざまな政党があります。米国人の視線では、こういう違いは意外なのです。

私は政治選挙に深い興味を持っていますが、普段は主に米国の選挙を注目しています。やはり、現在までの人生の大部分を送ってきた国でもあり、投票権がある国でもあります。しかしながら、こうして日本に住んでいる今、日本の選挙を理解し、身近に感じることができたらうれしいです。

## ペルコビッツ・スティーブン

米国ロードアイランド州出身の23歳。昨年7月から精華町第10代国際交流員(CIR)として勤務。主な仕事は英語版広報紙「いちご」の製作をはじめとした外国人住民の生活支援や学校などでの国際交流活動。趣味は、音楽鑑賞・料理・ジョギング。「日本語に磨きをかけるよう、日々頑張ります！」



## 「日本にいて思うこと」発表

「第12回日本語による外国人のメッセージコンテスト」を12月15日(日)、精華町交流ホール(町役場2階)で行います。

日本に住む外国籍の方が、日ごろの思いを日本語でスピーチする同コンテスト。日本人の留学体験者のスピーチや精華西中学校国際交流部の発表もあります。時間は午後2時～4時30分。申し込み不要。定員は先着100人です。

## 我が家で国際交流

メッセージコンテストに出場する外国人を受け入れる町内の家庭を募集しています。

期間は12月14日(土)～15日(日)の1泊2日。詳しくは町ホームページをご覧ください。

## アメリカ人が語る「米国」

スティーブン国際交流員による国際交流サロン「日本人の知らないアメリカ」の第5回・第6回が12月5日(木)・来年1月9日(木)、町役場であります。

同交流員が米国をさまざまな角度から紹介します。第5回のテーマは「50州の紹介(各州の特産品・名所などの話)」、第6回は「アメリカ国民の動向(アメリカの人種・年齢などに関する動向の話)」です。

時間は午後2時30分～4時で、場所は201会議室(2階)。定員は先着20人です。

▶申込期間 11月8日(金)から各前日までの平日  
受付時間：午前8時30分～正午・午後1

## みんなでキャンドル作り

クリスマス目前イベント スティーブン国際交流員も登場

クリスマスに向けて、小中学生が京田辺市・精華町・木津川市の国際交流員とキャンドル作りなどを楽しめる催しが12月7日(土)、木津川市役所であります。

3市町の国際交流員が、米国と英国のクリスマスなどを紹介するほか、廃食用油でのキャンドル作りや歌で盛り上げます。

京田辺市・木津川市・精華町在住・在学の方が対象。小学生は保護者の同伴が必要です。定員は30人で、申込者が定員を超えた場合は抽選となります。

▶時間 午後1時～4時  
▶場所 同市役所 住民活動スペース(1階)  
▶申込期間 11月22日(金)まで(必着)  
▶申込方法 往復はがきに下の必要事項を明記のうえ、下記のところへ。

◆往信用表面  
〒619-0286(個別番号・住所記載不要)  
木津川市役所 学研企画課  
「CIR 共同事業担当者」宛

◆往信用裏面  
①参加者氏名(小学生は保護者氏名も)②住所③電話番号  
④申込者数(1通につき4人

時～5時

▶申込方法 「住所・氏名・電話番号」を電話、またはファクス、Eメールで下記のところへ。

## 日本語を学ぶ人の助けに

日本語学習支援ボランティア養成講座が来年1月25日(土)から全4回、町役場で行われます。国際交流ボランティア団体「せいかグローバルネット」と町が主催します。

講師は、公益財団法人京都日本語教育センター京都日本語学校のスタッフで、講義や模擬授業を行います。

外国籍住民の日本語学習支援に関心があり、基本的にすべての開催日に参加できる方が対象。経験は不問です。定員は先着30人。受講は無料。場所は201会議室(2階)です。

▶日程 ①1月25日②2月1日③8日④22日の各土曜日(全4回)

午後1時30分～4時30分

▶申込期間 11月8日(金)～来年1月17日(金)の平日  
受付時間：午前9時～正午・午後1時～5時

▶申込方法 「氏名(フリガナ)、住所、電話番号、Eメールアドレス」を電話・ファクス、Eメールで下記のところへ。

## ○申し込み・問い合わせ

せいかグローバルネット事務局(企画調整課内)  
(TEL 95-1900・FAX 95-3971)  
(E-mail: kikaku@town.seika.kyoto.jp)

## ○問い合わせ

木津川市役所 学研企画課  
(TEL 75-1201)

まで)⑤年齢

## ◆返信用表面

郵便番号・住所・氏名(代表者)

※後日、返信用はがきで参加の可否を連絡します。

ペルコビッツ・スティーブン  
精華町国際交流員ボリー・サトクリフ  
京田辺市国際交流員リー・ブライアン  
木津川市国際交流員



# 健康アイデア、教えてください

## せいか祭りで健康づくりを

11月17日(日)の「せいか祭り2013」では、健康増進に関する次のイベントを行います。いちごちゃん・いちごくんも登場する予定です。

### ▶けいはんな記念公園芝生広場

- ・測定(血圧・血管年齢測定など)
- ・医師・保健師・栄養管理士による健康相談
- ・禁煙相談、乳がん早期発見・薬物乱用防止のPR
- ・大腸がんクイズラリー
- ・「いちごの妖精」パンの販売(相楽福祉会のブース)

### ▶同公園ビジターセンター

- ・歯科医師による歯科健診・歯科相談
  - ・歯科衛生士による歯みがき相談
  - ・歯の染め出し・フッ素塗布(無料) ほか
- 参加者には、先着で歯ブラシをプレゼントします。

※詳しくは下記、せいか365事務局にお問い合わせください。

## 介護予防などのアイデア募集

町では、高齢になっても介護を必要とせず生き生きした生活を送るための、健康づくりや介護予防の取り組みを行っています。

### ①健康づくり・介護予防事業

町では、健康づくりや介護予防のための新しい取り組みを検討しています。そこで、皆さんが日々健康づくりのために実践していることを教えてください。また、介護が必要な状態にならないために町が行う取り組みなどへのアイデアもお寄せください。

### ②「一次・二次予防事業対象者」の愛称

「一次予防事業対象者」「二次予防事業対象者」それぞれの愛称を募集します。介護が必要となる可能性のある65歳以上の方を対象に行っている同事業。今回は「対象者の呼び方が分かりにくい」との声が寄せられていることを受けて、愛称を募るものです。まず、高齢者に親しまれ、同事業に参加しやすくなるような愛称をお寄せください。両対象者の説明は次の通りです。

- ・二次予防事業対象者：65歳以上で要介護・要支援状

態にはないが、その恐れがあると考えられる方  
 ・一次予防事業対象者：65歳以上のうち要介護・要支援認定者と二次予防事業対象者を除いた方

### ▶申込期間 11月12日(火)まで

▶申込方法 応募用紙【注】を郵送、またはファクスで、次のところへ。  
 〒619-0285(個別番号・住所記入不要)  
 精華町役場 福祉課 介護保険係  
 (☎ 95-3974)

※①②どちらかでも応募できます。

- ▶そのほか
  - ・②の愛称募集で採用された名称にかかるすべての権利は精華町に帰属するものとします。
  - ・採用された方には記念品を差し上げます(多数の場合は抽選)。
  - ・採用結果などは、町ホームページで発表します。

※詳しくは、福祉課にお問い合わせください(☎ 95-1904)。

【注】町ホームページからもダウンロードできます。

## 教えて、貴社の健康づくり

企業・事業所・各種団体の皆さんの、健康づくりの取り組み事例をお寄せください。Eメールや社内広報などでの健康情報発信、イベント、ラジオ体操、禁煙・分煙の取り組みなどはありませんか。

健康づくりや生活習慣を維持していくためには、行政のみならず、企業・団体などの取り組みが町民の健康づくりの後押しにつながります。

町では、住民・企業・団体・行政などが互いの関係を築きながら「元気なまちづくり」を目指していきたくと考えています。

- ▶申込方法 郵送、またはファクス、Eメールで次のところへ。  
 〒619-0285(個別番号・住所記入不要)  
 精華町役場 健康推進課  
 (☎ 95-3974)  
 (E-mail: seika365@town.seika.kyoto.jp)

○問い合わせ せいか365事務局(健康推進課・福祉課・国保医療課・生涯学習課・企画調整課)(☎ 95-1905(健康推進課内))

## 知っ得納っ得 Part.175 健康ひろば

# 動脈硬化はメタボから

「血管年齢と生活習慣病について」と題した講演を9月12日(木)、岸田内科医院(精華台二丁目)の岸田秀樹医師を講師に開催しました=写真。今回はその一部を紹介します。

## 動脈硬化が高まる原因

肥満・高血糖・高血圧・高脂血症の4つがそろって動脈硬化の危険度が高まります。脳や心臓の血管に障害が起き、悪化すると死に至ります。

内臓脂肪型肥満から高血糖や脂質異常、高血圧が引き起こされる状態「メタボリックシンドローム」。動脈硬化を予防し血管を若く保つには、メタボリックシンドロームの予防や改善が必要です。

## ウエストは男85センチ女90センチで「危険」

肥満には「内臓脂肪型肥満(りんご型肥満)」と「皮下脂肪型肥満(洋なし型肥満)」の2つのタイプがあります。なかでも増えてきている、りんご型肥満。これは内臓の周りに脂肪がたくさん蓄積した状態です。目安は、ウエスト(へそ周り)が男性85センチ以上、女性90センチ以上です。

内臓脂肪の多い人は、血圧や血糖、中性脂肪、コレステロールなどの異常が同時に起こりやすくなります。高血圧や糖尿病、脂質異常症など、一つひとつが動脈硬化を進行させます。また、それぞれが軽い異常でも、複数持つと心筋こうそくや脳こうそくなどを引き起こす危険度が増加します。



## 特定健診を受けましょう

メタボリックシンドロームの予防と改善を図るために、特定健康診査があります。40歳以上の方は特定健康診査を受け、健康状態を確認しましょう。

これらの病気を予防するために、現在の生活習慣を振り返り、より健康的な生活習慣を身につけましょう。保健師・管理栄養士が皆さんの健康をサポートしますので、お気軽にご相談ください。

### ○問い合わせ

健康推進課 保健予防係(☎ 95-1905)

## あすなろお喜楽 208 COOKING



### 小松菜とあさりの炒め煮

今回は、精華町食生活改善推進員協議会「あすなろ会」の田邊育子さん(光台八丁目)が紹介する「小松菜とあさりの炒め煮」です。

### ▶材料(2人分)

小松菜180g、あさり殻付き350g(むき身70g)、酒50g、水50cc、ショウガ7.5g、サラダ油8g、砂糖1.5g(小さじ2分の1)、塩少々、だししょうゆ9g  
 だししょうゆ：だし汁としょうゆを5：4の割合で混ぜ合わせた物

### ▶作り方

- ①あさを塩水で砂抜きをする。
- ②鍋に、あさり・酒・水を入れ、強火で蒸し煮する。
- ③あさりの口が開いたら身を外し、汁はこしておく。
- ④小松菜を洗い、約4センチに切る。
- ⑤ショウガを千切りにする。
- ⑥鍋に油を引き、ショウガ、小松菜をいためる。
- ⑦⑥を、あさりのむき身、砂糖、あさりの蒸し汁(30cc)、だししょうゆで調味し、塩で味を整える。

### ▶一人分の栄養価

エネルギー 94kcal・たんぱく質3.8g・脂質4.3g・カルシウム178mg・食物繊維1.8g・塩分1.0g

田邊さんから.....  
 「小松菜には、鉄分・カリウム・カロチン・食物繊維などが多く含まれます。特にカルシウムが多く、子どもの成長、骨粗鬆症の予防に最適な野菜です。鉄分を多く含んでいるあさりと一緒に摂取すると、相乗効果も期待できます。鉄分不足になりがちな妊娠中の女性にもお勧めです」

# 語り合おう育児の不安 1歳～5歳の母親向け

今年度2回目の親支援プログラム「Nobody's Perfect Program」(完ぺきな親なんていない!)を来年月～3月に開催します。

## 子育てについて安心して語り合う場

子育てには、迷いや悩みが付きものです。あなたの関心のあること、不安な気持ちを、同じ子育て中のお母さんたちと話し合いませんか。少人数で、ファシリテーター(プログラムの進行役/子育て支援課や子育て支援センターの職員)がサポートしますので、話すのが苦手な方も、安心して参加できます。

### ティータイムを取ります

お茶を飲んでホッとできる、自分のための時間を持ちます。

### 無料で託児も

子どもたちは、友達や保育者とのかわりのなかで、新しい世界が広がります。

### ファシリテーターがお手伝い

皆さんが安心して参加できるよう、ファシリテーターがサポートします。

### 日時

来年1月14日・21日・28日・2月4日・18日・25日・3月4日の各火曜日と2月12日(水)(全8回)  
午前10時～正午  
事前説明会/1月8日(水)

※このプログラムに不安なく参加できるように、事前にファシリテーターとの個別面談があります(15分程度)。

### 場所

かしのき苑和室(2階) (2月18日のみD会議室(2階))

### 定員

10人程度(定員を超えた場合は抽選)

### 対象者

町内在住で、原則として全日程参加できる、1歳～5歳の子どもの母親

### 料金

無料

### 申込期間

11月29日(金)まで(必着)

### 申込方法

申込書を郵送で下記のとおりへ。 ※申込書は子育て支援課、町内保育所、子育て支援センターに置いてあるほか、町ホームページからもダウンロードできます。

### そのほか

参加の可否については、後日連絡します。

### 申し込み・問い合わせ

〒619-0285 (個別番号・住所記入不要)  
精華町役場子育て支援課  
(☎95-1917)

# 来年度の 12/9から受付 保育所入所

来年4月からの町立保育所への入所受け付けを、12月9日(月)から行います。下記をよく読んでお申し込みください。

保育所に入所する場合、保護者は仕事や病気で日中、保育が十分にできない状態であることが必要です。「保育の負担を軽減したい」「集団生活に慣れさせたい」といった理由だけでは入所できません。

## ▶入所申込書の交付

### ◆期間

11月12日(火)からの平日  
時間:午前9時～正午・午後1時～4時30分

### ◆場所

町内各保育所・町役場 子育て支援課(2階)

## ▶注意事項

- ・定員超過などの理由で、待機または希望する保育所に入所できないこともあります。
- ・入所後、入所要件【注】に該当しなくなった場合は、退所してください。
- ・来年5月以降の入所を希望する場合は、入所希望月の3カ月前から前月の初日までにお申し込みください。

【注】詳しくは「保育所入所のしおり」をご覧ください。

## ▶入所申込書の受け付け

### ◆日時・場所

受付日	受付時間	受付場所
12月9日(月)	午後1時～3時	ほうその保育所
12月10日(火)	午後1時～3時	こまだ保育所
12月11日(水)	午後1時～3時	いけたに保育所
12月12日(木)	午後1時～3時	ひかりだ保育所
12月13日(金)	午後1時～3時	せいかだ保育所
12月9日(月)～13日(金)	午前9時～正午・午後1時～4時30分	町役場 子育て支援課(2階)

※申込書類は、必ず期間中に提出してください。申込書類に不備がある場合は、受け付けできません。

### ◆入所できる児童

満6カ月以上～就学前の児童(平成20年4月2日以降に生まれた児童)

## ◆申し込みできる保護者の要件

- ・会社勤めなどで、昼間家庭外で働いている場合
- ・自営業などで、昼間家庭内で家事以外の労働をしている場合
- ・母親が妊娠中であるか、出産後間もない場合
- ・長期にわたり病気や心身に障害のある同居の家族の世話をしている場合

※同居の親族などが、その児童を保育できるときを除きます。

## ◆人数

保育所	定員	対象児童・人数
ほうその(直営)	150人	0～2歳児・若干名
こまだ(直営)	150人	0～5歳児・若干名
いけたに(直営)	150人	0～4歳児・若干名
ひかりだ(公設民営)	150人	0～5歳児・若干名
せいかだ(公設民営)	150人	0～3・5歳児・若干名

※年齢は来年4月1日現在のもので。

※入所児童の退所などで空きが生じた場合は、今回の対象児童以外も来年5月以降に入所できることがあります。

## 本年度の途中入所

現在、いくつかの保育所では定員超過となっており、途中入所を希望する方の受け入れが困難です。

今年12月1日以降は、原則として本年度の途中入所を受け付けません。詳しくは下記にお問い合わせください。

## 家庭的保育施設でも募集

「チャイルド・ルーム・ヒナ」(せいかだ保育所北側)でも、若干名の利用児童を募集します。同施設は、多様な保育ニーズに応えるため、0～2歳児を対象とし、定員5人で家庭的な雰囲気のなかで保育を行っている施設です。

利用申込書の交付・受付場所は、町役場・子育て支援課(2階)のみ。このほかの入所条件などは、町立保育所と同じです。

### ○問い合わせ

子育て支援課 保育係(☎95-1917)

# ニーズに沿った子育て支援を

## 子ども・子育て会議 委員を募集

住民ニーズに沿った子育て支援を進めるための調査審議機関「精華町子ども・子育て会議」の一部委員を公募します。

同会議は、平成27年度から国の「子ども・子育て支援新制度」がスタートすることを受け、先月に設置したものです。

今後長期的に、町の子育て支援施策の点検・評価・見直しをしていきます。

委員は公募委員のほか、学識経験者や社会福祉・教育・子育て支援などの各団体の関係者、保護者らで構成。保育所などの利用定員の設定や、27年度以降対象の「精華町子ども・子育て支援事業計画」(仮称)の策定などに携わります。

会議は平日の日に8回程度開催します。第1回は12月中旬に開催予定。報酬は、出席1回で8000円です。

募集人数は2人まで。選考委員会で決定します。任期は12月の委嘱日から2年

です。第1回は12月中旬に開催予定。報酬は、出席1回で8000円です。

募集人数は2人まで。選考委員会で決定します。任期は12月の委嘱日から2年

です。第1回は12月中旬に開催予定。報酬は、出席1回で8000円です。

募集人数は2人まで。選考委員会で決定します。任期は12月の委嘱日から2年

です。第1回は12月中旬に開催予定。報酬は、出席1回で8000円です。

募集人数は2人まで。選考委員会で決定します。任期は12月の委嘱日から2年

です。第1回は12月中旬に開催予定。報酬は、出席1回で8000円です。

募集人数は2人まで。選考委員会で決定します。任期は12月の委嘱日から2年

です。第1回は12月中旬に開催予定。報酬は、出席1回で8000円です。

募集人数は2人まで。選考委員会で決定します。任期は12月の委嘱日から2年

です。第1回は12月中旬に開催予定。報酬は、出席1回で8000円です。



### ◆申込資格

応募時点で町内に住民登録している満20歳以上で、会議に出席できる方

※国や地方公共団体の議会議員、常勤の国家・地方公務員を除きます。

### ◆申込期間

11月22日(金)午後5時15分まで(必着)

### 【注1】

【注1】窓口での提出の場合、受付時間は平日午前8時30分～午後5時です。

### ◆申込方法

応募用紙【注2】と「安心して子育てできる地域社会」をテーマとした作文(1200字以内・様式自由)を郵送、またはファクス、Eメールで次のところへ。

〒619-0285 (個別番号・住所記入不要) 精華町役場子育て支援課

「精華町子ども・子育て会議委員募集」担当

(☎95-1917・☎95-13974)

(Eメール kodomo@town.seika.kyoto.jp)

〒619-0285 (個別番号・住所記入不要) 精華町役場子育て支援課

「精華町子ども・子育て会議委員募集」担当

(☎95-1917・☎95-13974)

(Eメール kodomo@town.seika.kyoto.jp)

広告(掲載内容については各広告主にお問い合わせください)

各種ご宴会・ご婚礼に...  
**KASUGANO-SO**  
**春日野荘**  
〒630-8113 奈良市法蓮町757-2  
TEL 0742-22-6021(代表)  
http://www.kasugano-so.co.jp  
無料送迎バスもご用意いたしております。  
ご予約の際、お申し付けください。

㈱協和電工 **hls**  
電気設備の  
創案・提案いたします  
精華町祝園中ノ町14-14 TEL **95-0800**  
FAX **93-1154**

石碑・彫刻・建築石材  
**有限会社 宮本石材店**  
精華町祝園西1丁目23-7 (J R 祝園駅北へ100m) ☎ **94-2122**  
(FAX) **94-4639**  
(工場) **93-1064**

# 子育て

# すくすく 掲示板

## 今月の子育て支援センター

月	火	水	木	金	土
4日	5日	6日	7日	8日	9日
振替休日 	すくすくプレールーム 開放日 (午前10時～正午) 子育て支援センター	赤ちゃんサロンA (午前10時～11時30分) 保健センター	にこにこ相談 (要申し込み) (午前9時30分～11時) 光台近隣センター		マタニティーサロン (午前10時～11時30分) 保健センター
11日	12日	13日	14日	15日	16日
すくすくプレールーム 「よちよちひろば」 (午前10時～正午) 子育て支援センター	すくすくプレールーム 「とっとこひろば」 (午前10時～正午) 子育て支援センター  子育てふれあい教室 (音楽リズム) (申し込み終了) (午前10時15分～11時30分) 精華町交流ホール		発達応援プレールーム 「あいあいひろば」 (午前10時～11時30分) 保健センター	お誕生日のつどい (要申し込み)  (午前10時～11時30分) 子育て支援センター	
18日	19日	20日	21日	22日	23日
すくすくプレールーム 「よちよちひろば」 (午前10時～正午) 子育て支援センター	すくすくプレールーム 「とっとこひろば」 (午前10時～正午) 子育て支援センター	赤ちゃんサロンB (午前10時～11時30分) 保健センター		親子のつどい (申し込み終了) (午前10時～11時30分) 子育て支援センター	勤労感謝の日 
25日	26日	27日	28日	29日	30日
すくすくプレールーム 「よちよちひろば」 (午前10時～正午) 子育て支援センター	すくすくプレールーム 「とっとこひろば & 絵本のひろば」 (午前10時～正午) 子育て支援センター		子育て応援講座 (申し込み終了) (午前10時15分～11時45分) 精華町交流ホール		子育てふれあい教室 (申し込み終了) (午前10時～11時30分) むくのきセンター
10月2日	3日	4日	5日	6日	7日
すくすくプレールーム 「よちよちひろば」 (午前10時～正午) 子育て支援センター  にこにこ相談 (要申し込み) (午前9時30分～11時) 保健センター	すくすくプレールーム 「とっとこひろば」 (午前10時～正午) 子育て支援センター	赤ちゃんサロンA (午前10時～11時30分) 保健センター			

〈対象者〉よちよちひろば：おおむね1歳6カ月まで  
とっとこひろば：おおむね1歳6カ月以上  
赤ちゃんサロンA：2～7カ月児  
赤ちゃんサロンB：8～12カ月児  
〈会場の所在地〉保健センター：精華町北稲八間井手ノ元27番地1  
光台近隣センター：精華町光台七丁目11番地  
精華町交流ホール：町役場2階

○問い合わせ 子育て支援センター（こまだ保育所内）☎98-4001

## 育児相談

- 子育てや子どもの発育などの相談に応じています。
- ▶来所相談
    - ◆場所 子育て支援センター
    - ※事前に電話で同センターにお申し込みください。
  - ▶電話相談
    - ◆日時 月～金曜日 午前10時～午後4時
    - ◆場所 町内各保育所・子育て支援センター
    - ※下記の保育所では土曜日にも相談を受けています。
      - ・ほうその保育所：午前8時30分～正午
      - ・いけたに保育所：午前8時30分～正午
      - ・こまだ保育所：午前8時30分～正午
      - ・ひかりだい保育所：午前9時～11時30分
      - ・せいかだい保育所：午前8時30分～午後4時

## 第3期音楽リズムであそぼう！

- 子育てをするなかで大事にしていきたいこと、子どもへのかかわり方などを学びませんか。
- ▶日時 ①12月10日②来年1月21日③2月4日の各火曜日 午前10時15分～11時30分
  - ▶場所 ①②精華町交流ホール(町役場2階)  
③むくのきセンター 多目的ホール(4階)
  - ▶対象者 町内在住の満1歳6カ月以上(今年12月1日現在)の子どもとその保護者
  - ▶定員 親子30組程度(定員を超えた場合は抽選)  
※当選者にもみ連絡します。
  - ▶内容 親子で音楽リズムを楽しみながら、子育てに大切な心構えが学べます。いっぱい体を動かしながら、子どもとふれあい、自分自身もリフレッシュしましょう＝右写真。  
講師：NPO法人こらぼねっと京都
  - ▶申込期間 11月11日(月)～13日(水)  
受付時間：午後1時～5時
  - ▶申込方法 電話で子育て支援センターへ。

## 子育て応援講座②「孫育て講座」

- ▶日時 1回目：12月11日(水)  
2回目：来年1月22日(水)  
午前10時～11時30分
- ▶場所 精華町交流ホール(町役場2階)
- ▶対象者 町内在住で孫育てに関心のある方
- ▶定員 先着40人程度
- ▶内容 「お孫さんを楽しく育てるコツ～最新の孫育て情報から」  
講師：岡 居久代 さん(助産師・畿央大学助産学専攻科臨床教授・助産院「マタニティーガーデン」主宰)
- ▶申込期間 11月25日(月)～12月5日(木)
- ▶申込方法 電話で子育て支援センターへ。



## 保育所地域交流活動「リズムであそぼう！」(後期)

- ▶日時 ①11月19日・12月17日・来年2月18日の各火曜日  
②11月14日・12月12日・来年2月13日の各木曜日  
③12月11日(水)・来年2月26日(水)  
午前10時～11時ごろ
- ▶場所 ①こまだ保育所  
②いけたに保育所  
③ほうその保育所
- ▶対象者 町内在住で在宅の子どもとその保護者
- ▶内容 音楽に合わせて走ったり、踊ったり、ふれあい遊びをしたりします。  
講師：石角 朋美(音楽指導者)

## 発達応援プレールーム「あいあい」

- ▶日時 毎月第2木曜日(変更の場合あり)  
午前10時～11時30分
- ▶場所 保健センター
- ▶内容 子どもの発育への不安や悩みを相談できるプレールームです。おもちゃがいっぱいの部屋で、親子で一緒に遊びながら、臨床発達心理士や保育士が相談に応じます。プレールームのなかで、交流会やふれあい遊びも行っています。

## すくすくプレールーム開放日

- おもちゃがいっぱい！親子で自由に遊びましょう。
- ▶よちよちひろば  
おおむね1歳半までの子どもたちの遊び場です。  
◆日時 毎週月曜日 午前10時～正午  
◆場所 子育て支援センター
  - ▶とっとこひろば  
おおむね1歳半以上～就園前の子どもたちの遊び場です。  
◆日時 毎週火曜日 午前10時～正午  
◆場所 子育て支援センター

ひとりで悩まないで…… 子ども虐待に気づいたら……  

**児童相談所全国共通ダイヤル 0570-064-000**

# せいか写真日記

9月25日 水曜日 ☀

## 廣学館高生、国体へ出陣

第68回国民体育大会(スポーツ祭東京2013)への出場を控えた京都廣学館高校の生徒6人が9月25日(水)、木村町長を訪問しました。

訪れたのは、体操部の林舞依さん・田内みのりさん、ライフル射撃部の辰巳侑輝さん、レスリング部の井ノ口崇之さん、相撲部の中村賢太郎さん、中尾亮太さん(全員3年生)です。

林さん=写真右端=は「これまで流してきた汗が無駄にならないよう、悔いのない演技を披露したい」と、抱負を語りました(結果は団体4位)。

一方、中尾さん=写真左から2人目=は既に大相撲・尾上部屋への入門が決定したことも報告。プロボクサーの村田諒太選手らに続く、同校輩出のスターへの道を歩み始めます。



大舞台に向けての決意を語った選手の皆さん

9月29日 日曜日 ☀

## ハンディの壁越えて



ゲームを楽しむ参加者

「精華町障害児者ふれあいのつどい」が9月29日(日)、むくのきセンターでありました。これは、相楽作業所や町支援学校生親の会、町体育協会、町社会福祉協議会、町などで構成する同実行委員会が、毎年開催しているものです。

参加したのは障害を持つ方やその家族、関係者ら約180人。品物釣り競走や、箱積み競走などを楽しみました。

このほか、バルーンアートの実演やブラスバンドの演奏も、会場を盛り上げていました。同実行委員長で相楽作業所施設長の三船晃さんは「精華町にかかわるいろいろな方に(ふれあいのつどいを)盛り上げていただけた」と、盛況な会場を前に語りました。

広告(掲載内容については各広告主にお問い合わせください)

**えくにレディースクリニック**  
 精華町精華台三丁目12-2 TEL 95-9168  
 月~土 / 9:00-12:00 火・金 / 17:00-19:30  
 日祝祭日/休診

介護保険対象工事・太陽光発電・オール電化・バリアフリー改修・省エネ改修・耐震改修・火災報知器承ります  
**Refine 京田辺**  
 京田辺市三山木西荒木6 お問合せ  
 通話料無料 0120(806)200へ

心あるニューライフづくりのお手伝い……  
**モリタ電化**  
 全メーカー電化・OA・石油・ガス製品・太陽光発電・増改築からエクステリアまで各種工事。  
 電気工事・冷暖房他各種設備工事 JCB・VISA他各種カード取扱い  
 精華町東畑 (水曜定休)  
 店舗 木津川店  
 TEL (72)0924 FAX (72)3673  
 フリーダイヤル 0120-12-0924

# 年末、粗大ごみ収集

今年も12月に粗大ごみ収集を行います。収集日を守り、出し忘れないようご注意ください。  
 各地区の収集日程は次の通りで、「平成25年度ごみの収集日程表」に記載の日程と同じです。

- ▼12月4日(水) 南(府道から西側)・南稲八妻・植田地区、祝園西一丁目
- ▼12月5日(木) 滝ノ鼻・舟(農免道路から東側)・中久保田地区
- ▼12月11日(水) 菱田(府道から東側)・里・僧坊(府道から東側)・舟(農免道路から西側)地区
- ▼12月12日(木) 精華台地区
- ▼12月14日(土) 山田・桜が丘地区
- ▼12月18日(水) 乾谷・柘榴・東畑地区
- ▼12月20日(金) 南(府道から東側)・菅井・北稲八間(府道から東側)・西北(農免道路から西側)・中(小字門田付近)地区
- ▼12月24日(火) 北ノ堂・馬淵・中(小字門田付近を除く)・東・西北(農免道路から東側)地区
- ▼12月25日(水) 菱田(府道から西側)・僧坊(府道から西側)・谷・北稲八間(府道から西側)・旭地区
- ▼12月26日(木) 光台地区

お問い合わせ  
 環境推進室環境係  
 (TEL 95-11925)



忘れないでね!

※府道は府道22号線(八幡木津線)です。

ています。精華町まちをきれいにする条例では「ふん放置・ポイ捨て・落書き」を禁止しています。精華町まちをきれいにする条例

## 生ごみ処理機など購入助成

町では、生ごみ処理機や雨水タンクなどの設備を設置した世帯に、購入費の一部を補助しています。

補助金は購入額の2分の1以内で上限2万円【注1】。購入後3カ月以内に、申請の必要書類【注2】を町役場・環境推進室(2階)にお持ちください。

補助金交付から5年たつと再申請できません。雨水タンクのみ1世帯1回までの申請です。

### ▼対象設備・台数

- ◆悪臭・害虫などの発生を防ぐ構造・材質で次のもの
- 電気式生ごみ処理機など(1台)・EM菌処理容器・コンポスト(共に2台まで)
- ◆密閉式で害虫の発生を防止する構造の雨水タンクなど(1台)

### ▼申請の必要書類

- 申請書【注3】・資源有効利用設備の購入領収書または購入証明書・設備が設置されている状況が分かる写真など
- 【注1】100円未満は切り捨てます。また、この補助金は一時所得に該当します。
- 【注2】世帯主の名前が書かれているもの(写真を除く)。
- 【注3】町ホームページからもダウンロードできます。

### ○申請・問い合わせ

環境推進室環境係  
 (TEL 95-11925)

## 共に考えようごみの減量

### 減量化等検討会委員を募集

町では今月、廃棄物減量化等検討会(仮称)の委員を公募します。同委員は、まちの廃棄物の減量など廃棄物にかかわる行政について、意見・提案するものです。

募集は2人。任期は提言完了までの間の約2年間です。応募資格は応募日現在、次の要件を満たす方です。

- ・町内在住・在勤・在学の方
- ・年齢が18歳以上の方
- ・国・地方公共団体の議員や常勤の公務員でない方

・おおむね2〜3カ月に1回程度、平日2時間程度の同検討会に出席できる方  
 ※午前10時〜午後5時ごろのなかで行います。

### ▼申込期間

11月18日(月)〜29日(金)

### ▼申込方法

任意の用紙に「住所・氏名(フリガナ)・生年月日・町内居住年数・電話番号・Eメールアドレス(ある場合)・ごみの減量化に対する思いを書いた200字以上の作文」を郵送、またはファクス、Eメールで左記のとこへ。

### ○問い合わせ

環境推進室環境係  
 (TEL 95-11925)